

あすなろ新聞

B L 研究所
100 円 / 1 部

DX あすなろ米

食と運命

「生きがいの秘密」

みなさん、しばらくでした。今回はビッグニュースからご紹介します。

いままでの「あすなろ米」は生まれ変わりました。「DX あすなろ米」となります。

食べていっそう美味しく「氣」も栄養も十分なお米なのです



それぞれの写真で左の稲が、佐々木健人さんの指導により栽培された「米の精」という稲です。右の稲は同じ日に同じ品種で、隣田の水田で育てられたものです。

いったいこれはなんなのか。近隣の農家の人たちも毎日生育状態を見にこられるのです。同じ品種を同じ日に植えたのに「この違いはなんだ！」

なぜこうした差ができたのか。それが有氣農法の有氣農法たるゆえんなのです。できたお米は非常に甘く玄米の臭みもなく食べやすいのです。

有氣農法「米の精」秘話

もう十数年前のことになりますが、このお米が北海道で栽培されていたことがあります。これを初めて食べたときの感動は今も覚えています。

玄米特有の臭さが無く、甘味も際立っており「これなら皆さんに食べていただきたい！」、そう思ってお勧めしたところ、皆さんの反応も良く、「すごく美味しい」と言っていたできました。

ところがまもなく、その農家さんに農協とのしがらみ(借金など)があり、水田を潰してしまわれ、泣く泣く小麦畑に転換されたのです。

しかたなく有機で無農薬栽培の最上の米を選び、当方でお勧めしましたが「あのお米だったから玄米食ができたのだと分かった」という方が多数おられたのです。

それから「米の精」は私にとつて幻のお米となりました。あのお米をもう一度手に入れたい、できれば栽培したい、そう思ったのです。

それから十数年が経ちました。偶然兵庫県でこのお米が栽培されていたのです。5kgだけ手に入りました。「美味しい！」。この農家さんは兼業農家で、会社の退職を機に気合を入れて米栽培を始めたのです。有機肥料を蒔きすぎってしまったそうです。近所の農家からは「あんなに肥料をやったら根が腐る」と笑われてしまったそうです。

そこで助けてくれた人が、ある先生の弟子で、『オルガ』を水に溶かして土にやればいい」とアドバイスを受けました。するとどうでしょう。見事に余分な養分も根が吸い込み始め、返って素晴らしい生育振りを見せたのです。一反当りの収量は近所の農家を越えていたそうです。そこで来年の栽培をお願いし、今年になって2t程度買うことができました。少ない量ですが、もう無いということなのであきらめていました。

ところが佐々木健人さん(このお米の栽培指導されている先生です)から「埼玉でも2tくらいできているから見にきますか」と連絡がありました。

なんと、行ってみると20t栽培されていたのです。さっそく全量購入しました。

それが現在販売している「米の精」なのです。

さらに北海道のあのとときの農家さんも再度水田を耕し「米の精」を栽培されていました。これも2tいただきました。

それらが現在の「DX あすなろ米」というブレンド米になっているのです。現在は1:1のブレンドになって「米の精」がより増えています。いっそう美味しくなっています。

現在、研究所の若いスタッフが健人先生の弟子になっており、先



【写真 佐々木健人さん】

生の自宅に住み込み研修中です。水田と野菜栽培を勉強中です。

来年は兵庫県でも米や野菜の試験栽培を始めますので、2年後にはたくさんできるでしょう。

この農法は佐々木健人さんの指導でできたものです。

今年も佐々木健人さんの御指導を直接得る事ができました。今年からはさらに完成されたBL農法が確立し、奇跡的なお米が今栽培されています。

「健人さんの有機農法について」

1 常識外の方法

この農法は一般の農家ではなかなかできません。というのは、肥料と水を驚くほど土に投入するからです。一般の農家の常識を超えていますので、怖くてできないのです。逆に「農業は初めて」という人の方が簡単にできるのです。というのは「オルガランド」という粉を水に溶かして散布し、肥料を投入するだけです。簡単なのです。

また、この農法は少々の農薬など使ってもビクともしません。有機肥料であろうが、化学肥料であろうが、問いません。普通は農薬は二回程度、有機と化学肥料は並列的に使います。

特長は豚糞を堆肥にしないで、そのまま生で投入する事です。

現在の「米の精」は埼玉県産ですが、農家は大規模な養豚をされています。ですからこの農法にピッタリですね。(ちなみにドッグフードを生産している淡路では、この農家から頂いた犬を試食犬として飼っています。名前はロビンです。)

今年も我がスタツフも手伝っていますので、いっそう気合が入っているそうです。

2 なぜ農薬が問題にならないのか？無農薬栽培、残留農薬ゼロ、どちらが良い？

それを説明する前にわたしの考え方を述べておきます。

農産物は無農薬↓有機肥料↓自然農法 こうした流れでベストなんでしょうか？

ベストが良いとは限らないのです。むしろ消費者がベストを望まない方がよいのです。

ベストのお米を求められた農家の苦労は累積します。ただでなくとも農家は高齢化が進行しており、もう限界点に達しています。お年寄りに毎日の大変な除草を求めてよいのでしょうか。そんなことは到底できないことなのです。できたとしても、ほんの少しの農家しかできないでしょう。そうすると収穫量は限られてきます。日本に住む人が全員食べることはできませんから、奪い合いになります。自分の健康だけを願う利己主義者を生み出すだけです。

現在は理想を求めるより実用性が重要なのです。ベストは良くありません。現在はグッドの段階で良いのです。多くの農家が楽に実行できる方法であれば、収穫も多くなるのです。

肝心な事は、結果としてできた農産物に残留農薬が無検出で、化学肥料や有機農産物を問わず、大量に検出される「未消化の硝酸態窒素」が

ゼロであることなのです。硝酸態窒素は体内で亜硝酸に変化し、発ガン物質になります。ヘモグロビンの酸素運搬能力も阻害して酸欠体質になります。土壌中に撒かれた肥料が、地下水を汚染していることも問題です。オルガランドは、土壌中のアンバランスを速やかに取り込み、バランスのよい土壌環境に改善し、作物の多収穫、美味に役立ってくれます。

現在は多くの農家が農薬を使用していますから、その場所が無農薬を実行しても、排水路や風を通じて農薬はやってきます。要は植物が元気であればものともしいのです。結果として残留農薬が無検出であり、硝酸態窒素が0であればよいのです。口に入るときになにもなければよいのです。有機肥料や無農薬で栽培しても、出来た野菜や米に農薬が検出され、元気でなければ、それを口にしないのも元気になるわけが無いのです。

今年6月に残留農薬の検査を実施しました。「DXあすなろ米」は260種類もの残留農薬検査で無検出だったので、それは土の中の土壌菌が元気で、自浄能力が旺盛だったからです。現実に除草剤をまいておきながら、毎日シルバーさんに雑草抜きをいただいていた。健人農法は栽培が素人に

もでき、おまけに多収穫で甘い野菜や米が収穫できます。まさにオランダが土に氣を与える「有氣農法」と称される理由です。

「マクロビワン」

1 kg 2100円

これは栄養が豊富なおから、玄米ぬかを納豆菌で発酵させたものを従来のマクロビワンに10%配合しました。非常に食いつきが良いです。

6月から発売されているドッグフードです。

「いつものごはんに混ぜてあげたら、いつの間にか涙眼がなくなっていました。」

「ほんとうに体臭がなくなっていてうんちも臭くないです」

「肥満だった愛犬がいつものまにかスリムになっています」

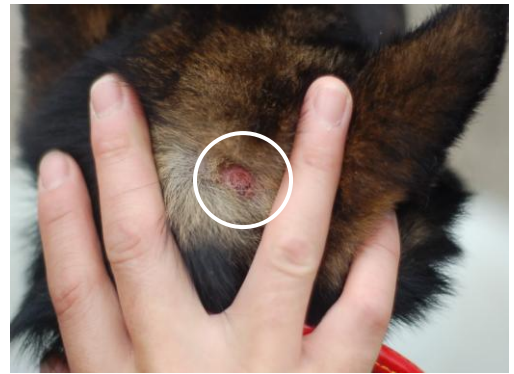
「本当かしらと思っていました。毛並みがいままでと全然違っています」

以上のような嬉しい報告をたくさんいただきました。

「マクロビワン」は世界に類例の無い、ただ食べる餌ではない、ペットの身体を健康にするメデイカルフードです。そのわけは、

- ①完全発酵させています。
- ②動物性飼料が0です。

【ロビンの頭の後ろにデキモノがあります。(白丸部分)】



【マクロビワンを食べて一〇日後です。デキモノは消えました。】



販売3ヶ月の経過から

約3割の犬が食べてくれないようです。この場合は

- ①少し湿らせてあげる、玄米甘酒などを薄めてかけてあげる。
 - ②ごはんに混ぜてあげる。
 - ③今までのドッグフードに混ぜて少しずつマクロビワンを増やす。
 - ④別売のマジックパウダー(945円・セットで買えば630円・各税込)をふりかけてあげる。
- などで工夫をしてあげれば必ず食べてくれます。約一週間程度で完全に転換します。

あるお話

愛犬を病気で亡くされた奥様です。

「いいと思ってプロテインを食べさせていました」

『あ、それは腎臓疾患を起しやすいですね』

「そうなんですか。その通りで、腎臓病で、二年間患って死にました。他にDHAが入っているフードとかも」

『DHAなどの油は魚油の一種ですから、ペレットにするときの熱ですぐに酸化します。それもよく無かったですね。血を酸化させて巡りを悪くします』

「腎臓の血管が詰まったのです」

このように、飼い主さんは愛犬の

ために良いと思っただけでドッグフードを選ぶのですが、よほど注意しないと大変な代物を愛犬に食べさせることになります。なかには1kgあたり200円、300円というものもあります。流通費から考えて中身はタダのものです。中身を想像しただけで怖いですね。

同様に、値段だけ高くてナチュラルなイメージの袋で販売されているものもあります。栄養基準を満たしていることを証明します、という文言もあります。

栄養素だけで考えると、材料に使用しているのが見えなくなり、動物性の飼料はどのような処理をされたものなのか気になりますね。

栄養学の当初は「人には一日に16グラムのたんぱく質が必要だ」といわれましたが、成人男子で体重60kgで40グラム、50gといったところが現在の定説(仮説)になっています。スポーツマンは激しく消耗するのでこの倍ともいわれるわけですが・・・、単純にはいえないようです。

というのはニューギニアの原住民はタロイモばかり食べていて筋肉は立派で身体頑健です。この理由に腸内菌が多く、空気中の窒素を腸内菌が固定してたんぱく質に変化させるという研究結果があります。

日本人にもこういう人が現れており、甲田医院の食事療法を受けた

詳しくはあすなろ日記で検索して左のリンクから「マクロビワンHP」をクリックしてください。

人々に多いようです。このなかに一日に青汁一杯だけという女性もおられました。この人のお話を聴く機会がありました。「最近は少し太ってきた」ともおっしゃっています。

この女性はテレビ番組にも取りあげられ、その折、京大のチームが研究していました。結論は「この女性にはパプアニューギニア人と同じくらいの腸内菌を保有している」ということでした。要はお腹の発酵力にあるということですね。

さて、60kgの人の最低必要量が40gだと仮定しましょう。では3kgの小型犬であればどれくらいになるか。20分の1なので2gということになります。当研究所がメーカーとしてつくっている「マクロビワン」のたんぱく質量は約14%です。

1kgに140g含有しています。3kgの犬の一日の食事は、体重の半分を30日で割った量といわれています。

つまり3kg×2÷30=50gマクロビワン50gにはたんぱく質が7g含有されています。犬は人よりもたんぱく質の必要量が高いといいますが、7gありますから十分量ですね。

人の十分量としては一日量として60gと計算しましょう。1kgの体重に対して1gですね。3kgの犬にすれば3gです。

マクロビワンは一日の食量の50gを守れば、タンパク質を7g摂取できます。十分量(人の2.5倍)がマクロビワンで摂取できますね。

一般のドッグフードに比べてたんぱく質量は少なく、肝臓や腎臓に負担をかけないので病気に罹りにくくなります。

よく運動する犬であれば、ワンちゃんに人気の黒豆フレークなどをおやつとして与えればよいでしょう。

「食が運命を変える」

こう云うと「それってオーバーじゃない？」と思った方は、考え方を改める必要があります。食に無知である事を軽薄というのです。私はセミナーでよく話すことがあります。

「みなさんは、今日なぜこのセミナーに来られましたか。友人に紹介されたから、面白そうだったから、病気になるから・・・」

いろんな理由があるでしょうが、そういう理由はほんのうわべだけなのです。

ここに来ることができたのは10日前から今日まで食べてきたからなのです。もし10日も食べていなければ家で寝込んでいるか入院、あるいはもう死んでいるかもしれませぬ。少なくともこの場所には今日来る事はできないのです。

そういう意味で今日から10日後の未来はこれから食べるもので決ま

るのです。10日後の未来のあなたの生命の質はこれから10日間に食べる物で決定されるのです」

今回はその実例をいくつかご紹介しましょう。

①7号食をしてから15日目です。15日前の状態

時々心臓のあたりが急激に強く痛くなる。(狭心症発作)

高血圧や糖尿病などの薬を5種類神経薬を5種類を内服されています。(怖い・・・)

手の温度は31度で足の裏は21度・・・

これでは元気が?

な、わけではないのです。「なにがあってもおかしくない」状況です。

15日後です(本日)

この間は一切の薬を止めていました。血圧は150と90を上がらなくなりました。正常な日もあります。頻脈もなくなっています。

体調も大変よく、お酒も少量で気持ちよく酔えるようになりました。

これは血行が良くなった証拠です。証拠といえはなによりも手足の温度です。今回は手も足も33度でした。

これは7号食と同時にしつかり1日40分歩いた成果でもあるのです。この方は10日で運命を変えてしまったのです。

この方が16日前に来られたときの興味深い話もご紹介しておきましょう。

よう。

この方は検査をするたびに十種類の薬を処方されたのですが、一方で別な個人医院の医師には

「こんな薬は毒だからいらぬ。それより食事を変えて毎日運動するのが一番」いわれたのです。

同じ医師でありながらどうしてこういう正反対の違いがおきるのか・・・

実は後者の医師は80歳を超えているのだそうです。一方は働き盛りの医師です。

想像ですが、老医師の方は欲も得もなくなっているわけで、本音で真実を言える立場になった。若い方は病院経営に熱心なので薬が増えた。

それに老医師のようなことを言う

うと医師免許がまかり間違えれば剥奪されるということにもなるかもしれない。つまり患者側の立場

よりも医師の立場で患者の治療が決められるという現状です。

ところでイギリスではうつ病の治療に薬漬けからの脱却が始まっています。国費で1万人以上のカウセラの養成がなされています。

これはNHKで紹介されています。その番組では、初診の患者にいきなり3種類以上の薬を出す医師はヤブだと言っていましたね。薬以外の対応法を知らない医師もヤブなんだそうです。なんとヤブ

この方は16日前に来られたとき

の興味深い話もご紹介しておきましょう。

この方は16日前に来られたとき

の興味深い話もご紹介しておきましょう。

医の多いことか。医学部というところはヤブ医師養成所なのかもしれない。

②今日は、とても良い事がありましたので、ご報告します。

以前血圧が220・170の48歳の男性がトイレで踏ん張ったと同時に鼻から大量出血し、病院に行っても原因不明と言われた為、翌日、母親と一緒に相談に來られました。

20代の時から血圧が高かった為、数年前に降圧剤を1年服用したところ、降圧剤を飲めば治ると思つたのにまったく良くならず、逆にどんどん強い薬を処方された為意味がないと判断して、以後服用を止めていた経歴がありました。

今回の事で血圧が高かった事を思い出し、計測したら220もあった為、さすがにこのままでは危ないといと直感したようです。

病院の処方に以前から疑問を抱いていた事と、他に方法が考え付かない事から7号食と並行して毎朝の1時間ウォーキングをスタート。

10日目で180・140になり、5ヶ月経過した現在、130・80台まで良くなりました。

この男性は、40歳まで上場会社で働いていましたがイヤになり退職。約7年間無職同然のひきこもり風になっていました。

父は公務員を引退したカチカチの性格から、長男が独身、無職で居候する事が納得できず、事あるごとに大喧嘩になっていました。

(7号食実施中も、「そんな事するより働け!」と大変な場面が幾度もありました。)

本人も他人との接触を嫌い、簡単に人を信用しない性格になっていたので、質問される毎にアドバイスしながらも、このまま健康になっても人生が変わるのかどうか内心不安でした。

7号食から基本食に変わってちようど3ヶ月ほど経つた時、顔の表情や言葉に変化を感じ、何か性格が変わってきたかな?と思つたら、仕事を見つけて夜間のバイトをはじめましたとの報告がありました。

「色々やりたい事が沢山あるので忙しいです」と言っていた矢先に、自分のやりたい仕事をみつけて準社員として働く事になったそうです。「東京に行きます!」と報告がありました。

母親に全て任せていた食事も、単身東京で働きながら自炊して、料理も作ってみたくなったとのこと。

その意気込みは勿論、目と目を合わせての会話も出来るようになり、時折笑顔も出てきて本当に人生が変わった瞬間を目の当たりにしました。(結果15kgの減量になりました。)

食と運動で運命が変わるとは、まさにこの事だと実感しました。

とても嬉しかったので、ご報告いたします。

ついでに、いわゆる普通の食事を食べている人たちの運命です。

「異常なし」は約1割11人間ドック、昨年と同傾向1学会発表から

2009年に人間ドックを受けて「異常なし」と判定された人は約9.5%で、過去最低だった2008年(約9.5%)とほぼ同じだったことが19日、日本人間ドック学会の調査で分かった。

調査は、全国の約800の施設で人間ドックを受けた約301万人を対象に実施。結果を分析したところ、異常なしの「A」と、軽度異常だが心配なしの「B」の合計が約28万4400人で、約9.5%だった。

異常項目をみると、高コレステロール(26.5%)が最多で、肥満(26.3%)や肝機能異常(25.8%)が続いた。男女別にみると、男性は肝機能障害(31.4%)と肥満(30.9%)、女性は高コレステロール(26.2%)と肥満(19.1%)がそれぞれ上位を占めた。

ひと言でいえば高たんぱく、高脂肪と運動不足による代謝異常ということになります。

10人中9名ということとは、9人が当たり前であり、1人は変ということですかね。この1名の食習慣を調査してほしいところです。

そうでないとこの調査は医学的検査と同じで、だからどうした、ということになります。

昔16名だったか、大学生の精子を調査した結果があります。

WHOの基準で精子の数、形、運動率が正常範囲であった人は1名だけでした。

その頃は「その正常であった男子学生の食習慣をなぜ調査しないのか」と言っていたことを思い出します。

そういえば、不妊治療をしていた男性の精子の運動率が、約半年(だったと記憶)で5%から50%と10倍改善されたという報告がありました。

この方は、あすなろ米をしつかり食べて、食習慣を改善されていたのです。精子という1匹の生命がこれほど変化したということは、全身の細胞の一つ一つがそれだけ元気になったということなのです。

運命を変えろという現象は、わたしたちの生命の単位である細胞が変化することなのです。

繰り返す数が多いほど現象化する ということも強調しておきましょう。

眼にみえる現象や姿形はその背景に必ず「無数の繰り返し」があるのです。あることに習熟するためにも「繰り返し」が必要です。

あなたも現象として存在するのですから、やはり「繰り返し」が背景にあるのです。その繰り返しと

は一日三度の食事です。一年間に1000回以上、50年であればなんと5万回もの繰り返しです。

であれば、あなたの生命の現象とは、この繰り返しにあるということとを肝に銘じておくことです。疾患になったのは運が悪かったわけではなく、この繰り返しの内容が悪かっただけなのです。

なにを食べるかにはあなたの意思にゆだねられているわけですから、よくない考え方の繰り返しが今のあなたの状況を生んだわけです。

運命はあなたの箸の先にながくつついついていくので決まるのです。

「運命を変える7号食」という小冊子でも強調していることですが、7号食の目的はダイエットにあるわけではありません。結果として、通過点に痩身も実現できるわけです。真の目的は「食を通じて自己コントロールできる精神性を獲得すること」にあるのです。

「食にコントロールされている人が自己の人生をコントロールできるわけではない」

あなたの箸の先にながくつついついていくのが結局、あなたの人生なのです。

例えば釣り竿の先にながくつついついていくのか。釣り人はなにを釣るのかという目的の違いで、釣り竿にさまざまな仕掛けを用意します。それは意識の作用ですね。箸を

フォークやナイフに切り換えるのも意識の作用です。その一方の端にながくつついつけようとしているのか・・・。

それはあなたの意識です。なにを食べようとしているのかという意識があなたの人生の原因であり健康状態はその結果です。幸いにして人の意識は未来へ飛ばすことが出来ます。どのような自己の未来がふさわしいのかを今あなたが選ば、未来の原因にして今を変えることができます。

今あなたが食べようとしているモノは、あなたが選んだ未来の原因としての結果です。

このあたり分りにくいでしょうか？人間は未来を想像できるので、未来を原因にできる能力があるので、今をその結果にできるのです。「未来はこうなりたい！」と思うなら、そうなれる食べ物を選ぶことができるのが人間なのです。過去が原因になるのは動物世界だけの話です。

「価値観は人生観」

不況の影響で生活がいよいよ窮迫してきそうですが、それをきつかけにして良い状況をつくる事ができます。困った状況で困るのは凡人です。困った状況で喜べる人こそ、生きがいのある人生を創造できます。無秩序な食にお金をかけすぎている

人は今こそチャンスです。「DXあすなろ米」をしつかり食べて unnecessary 副食をなくせばよいのです。

不必要な副食とは、一切の動物性のもので、旬でない野菜や果物、外国のさまざまなものを食卓に並べることでです。

基本食で十分なのです。基本食とは、主食は玄米、おかずが主食を超えない量にする、副食は野菜中心でその野菜の皮を捨てない、必ず海藻と豆や、豆の加工食品を食べることです。

お金の使い方には、その人の価値観が如実にあらわれます。

当研究所に比較的若い看護婦さんが来られました。腰痛だといいます。余計なところに贅肉ができており、これはゴミを買って食べていたからです。ほとんど外食とアルコールなのでそうです。そして、時々クイツクマツサージに通っているそうです。ムダ使いの人生ですね。こうした人が運命を転換するのは難しいです。

しかも食原性で病院に來られる人をたくさん見ており「この生活習慣がこの病気をつくったんだなっていつも思います」といいながら、自分も同じことをしているのです。学びが無いとはこういうことですね。

どこかで「自分は違う、大丈夫」と考えています。これを傲慢病というのです。傲慢病は治らないですね。傲慢病は自分で気がつかないから傲

慢病なのです。

身体は自然のものですから、気がつくことがあります。苦痛や不快が伴うからです。それが疾患というものです。疾患という警報がなつたときにチャンスです。こういう人はそのチャンスがくるまで仕方が無いでしょう。

もっともよい最低限のお金の使い方とは、玄米を買って食べることで。これは価値がわかった人です。そういう人を自尊心があるというのです。

ゴミを食べている人は、ゴミで自分の身体をつくってそれで満足しています。自分〓ゴミ。これが自尊心がもてない理由です。

全頭前野は意識が生成される場所、理性の宿る場所です。この意識がゴミに価値を認めるとは、なんともはやいろんな価値観があるものなのです。

玄米が高いという人がいます。そういう人は無駄なお金を使つてゴミを食べます。そういう価値観はやがて、自然物である心身の反逆を招く事になります。身体はやがて自分はゴミでないことに気がつきますから、ゴミを排泄する時期がきます。それが症状としてあらわれるのですから、非常にありがたいことですね。

しかし、ここで決定的な岐路に分かれるのです。身体は自然に戻ろうとして症状を出したのに、より人工的に作られた薬に頼ろうとす

る道を選ぶ人があります。
 気付きのあった人は、自然なやり方で治そうとします。その自然なやり方が日常の食を本来の人の摂るべきものに戻すという道です。

「生きがいの秘密」

アメリカでの実際にあつたお話です。

有名なカウンセラーにおばあちゃんが電話をかけてきました。

「わたしは死にたいのです。なんにもしたいこともないし、誰もわたしに話しかけてきません。毎日が憂鬱なので早く死にたいのです」
 「あなたの好きなことはなんですか」

「ガーデニングだけは好きで、毎日丹精込めて花を育てています」

「では理由は訊かないで、すぐに今から言うことを実行してください。あなたの教会に行つて、教会区の人たちの誕生日を教えてもらいなさい。」

そして誕生日を迎えるその人の玄関に、花をそつと置いていきなさい。ルールは誰にも見られてはいけないということです。」

おばあさんはそれを実行しました。誰にも知られないように、夜、誕生日を迎える人に花を贈り続けたのです。

しばらくしてからのことです。

おばあさんが教会に行くと立ち話が聞こえました。

「うちのおばあちゃんの誕生日の朝に、玄関に花と誕生日のメッセーじが置いてありました。誰が贈ってくれたのかわからないけど、おばあちゃんが感激して涙を流したのです。わたしの誕生日を覚えてくれていた人がこの街にいる。誰もわたしのことなんか忘れていると思つていたのに、と。翌日老人ホームに入所したのですが嫌がついていたのに喜んで行きました」

花を贈つたおばあちゃんは、その会話をドキドキしながら聴いていました。

がぜんやる気になったおばあちゃんは、その後も花を玄関に置き続けました。すると町中でそのことが話題になりはじめました。「一体だれがしているのだろう!」

おばあちゃんはニコニコしてその話題に素知らぬ顔で参加してしました。

おばあちゃんはもう死にたいなどと思わなくなりました。

ある日の事です。

おばあちゃんの玄関に数え切れないくらいの花が一杯咲き誇っていました。

そう、その日はおばあちゃんの誕生日だったのです。

「天国の箸」

天国では誰もが長い長い箸を持たされて、豪華な食卓の前に座つていそうです。そう、天国ではこの長

すぎる箸で食べないといけないルールがあるのです。

おなかには空いているし、目の前にはおいしそうな食事があつた。なのに箸が長すぎて食べることができない。

この状態で何とか食べたいと苦しみもだえ続けるのが地獄の状態です。

どうすればいいのか・・・。

ある人が気付きます。その箸で向かいの席に座りもだえている人の口に食べ物運んであげました。

そうだったのか!

さっきまでもだえていた人は、長い箸を使つてお返しに相手の口に食べ物運んであげたのです。

以下、さくらみるくさんの感想

「天国では、その長い箸を使つて、お互いがお互いの口にご馳走を運んであげるから、お互いが満足しあい、愛をやり取りできて、心までも満たされるわけです。これは非常に深い話です。当たり前のような話ですが、わたしたちが普段していること、考へていることは、本当にこの話の天国に属しているでしょうか。それとも地獄に属しているでしょうか。怖いですね。」

さて、お互いに長い箸を使つて食べさせあえば、天国のような状況になるということでしたね。実はこの世はその通りになっており、この世はまさに天国なのです。

さつき食べた玄米も自分ではつくる事ができない。運ぶ人がいなければ目の前に用意もできない。そういう意味で、さつきのご飯は食べさせてもらつていけるわけです。みんな同じですね。

現実にはいろんな人に食べさせてもらつていけるわけです。それを自覚している人は、この世は天国になつていけるのです。現実には多くの人に食べさせてもらつていながらもかわらず、自力で食べていると錯覚している人にとっては、この世は地獄です。

何故なら、そこには競争があり、勝ち負けがあり、劣等感や優越感、勝利感、敗北感のある世界、人を人と思わないようにさせられる世界が待つていけるからです。

その世界の住人は「感謝」が無い状態の「患者」になつていけるわけですね。先のお話は同じ意味がありますよね。

「生きがい」「幸せ」というものは他者との助け合いの関係で生まれるものなのでですね。自分のことだけを考へている人は自分さえも幸福にできないのです。

さて、物事を損得で考へるといふことは自分の立ち位置を変えられないからです。

つまり、自分へのこだわりです。物事を損得で考へるといふのは一

つの世界観ですから。そうした狭い世界観でこれから生き抜くというのはしんどいことですし、もったいないですね。

結局人生の質は、人との関係性で決まるものなのです。損得勘定で関係を築くのは、自分が得した時は相手が損ということになり敵対関係をつくるわけで、「天国の箸」のルールに従わない反対の生き方になります。誕生日に花を玄関に置き続けたおばあちゃんは、後で自分に花が届けられることを期待したわけではないですね。

もしそれを期待していたとしたら、損得での行為になるわけです。現代のビジネスの一般的な有り様は敵対関係ですから、疲れます。

おばあちゃんのような仕事をしている人は疲れるどころかワクワクの仕事になっていることでしょう。おばあちゃんは報酬をすでもらっているわけではないですね。

花を届けられた人たちが幸せな気分になったことをうわさで聞いて嬉しくなっているわけです。

最後に自分の誕生日に花が届けられたエピソードは実は余分なのです。

これを最後に書かなければならなかった理由に「アメリカ」という国の現実が反映しているのでしょう。

最後の話がハッピーエンドとしてどうしても必要なのですね、アメ

リカという国は。ギブアンドテイクで完結させなければならぬに、アメリカの不幸があるわけですね。

お知らせ

● インターネット環境のある方は「あすなろ日記」で検索してください。トップになっていきますから、そこをクリックしてください。

わたしはのブログです。
八月二十二日の記事に稲の写真があり、クリックすれば大きくカラーで見ることができます。

● 「マクロカフェ郷音116」

午前十一時から午後七時まで
毎週木曜・日・祝日は定休日

毎週水曜日はマクロビ料理のバイキングとうたごえ喫茶をしています。

開始 十一時

終了 十三時二十分

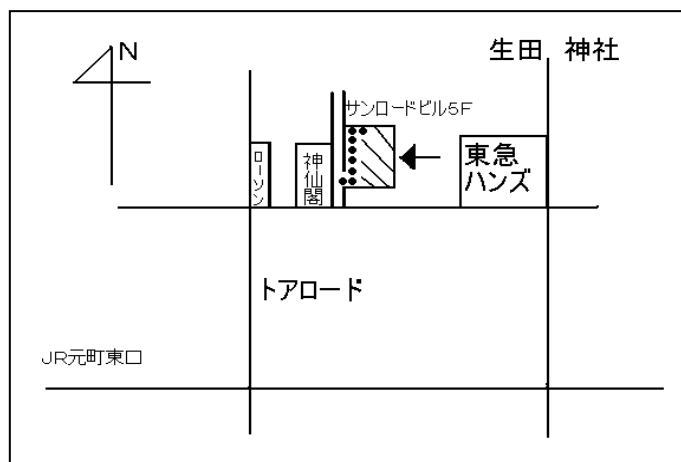
ランチバイキングをはさんで、うたごえ2ステージです。

奇数週の金曜日はディナーうたごえ

開始 一八時三十分

終了 二十一時

ピアノやドラムの生バンドでリクエ
ストされた歌をみんなで唄います。



神戸市中央区下山手通り
2・12・7東急ハンズ近く
連絡先 078・334・0624